



令和 6年

ないよう

9月7日開催

第1回の内容



第1回の参加者は31人！
シーズン2に参加してくれた子どもも多かったよ

内容

グループワークやすごろくをしながら
「子どもの権利」や「子どもの権利条例」
について学んだよ！

第1回目子どもワークショップを9月7日に開催したよ。
「子どもの権利」や「子どもの権利条例」について
のむさんから教わったよ。どんなことをしたのか、内容を紹介しますね！

“のむさん”
ってだあれ？



- 「子どもの権利」にくわしい大学の先生(東京経済大学)
- ワークショップを進行してくれるよ

名札作成

ワークショップが始まる前に
自分の名札を作成したよ！



よ呼ばれたいニックネームを
考えて名札を作ったよ

すわ座る席は、
くじ引きで決めたよ！



当日の流れ

- 自己紹介
- アイスブレイク
「名刺集めゲーム」
- のむさん講義
子どもの権利について
- グループワーク
「なにそれな?!すごろく」
- グループワーク・動画視聴
「(仮称)杉並区子どもの権利条例」
・前文ってなんだろう？



①自己紹介

自己紹介シートを作って、同じ班の人に自己紹介をしたよ

自己紹介シート

ニックネーム	学年
ワークショップに参加したきっかけ	好きなおやつ



自己紹介シートを
見せながら話したよ

②アイスブレイク

皆で名刺集めゲームをしたよ！

- 紙とペンを使って、名刺を3枚作成！
- 参加者同士でじゃんけん！
- 勝ったら相手の名刺をGET！
- より多くの名刺を集めた人が勝ち



歩き回って、じゃんけん！
班が違っても！

③子どもの権利について

のむさんのお話しを聞きながら、皆と一緒に「子どもの権利について」考えたよ！



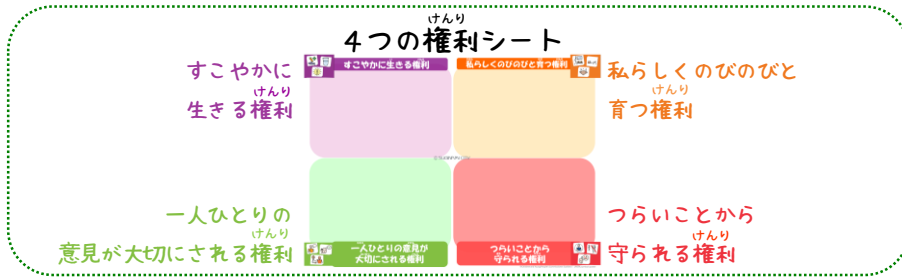
「子どもの権利」とは

子どもが当たり前にいられるために大切なもの

意見の一部を紹介

食べ物、親、家族、保護者、親からの愛情、居場所、友達、税金、相談できる相手、太陽など

出てきた意見を、4つの子どもの権利の中からどれにあてはまるか分類したよ。



④ なにそれな?! すごろく

みんなで「なにそれな?! すごろく」で遊びながら子どもの権利について学んだよ!

「なにそれな?! すごろく」って?

楽しみながら子どもの権利と日常生活に関連づけて考えることができるゲーム!
杉並区子どもワークショップ(シーズン1)の参加者が作ったよ

すごろく内では、シーズン1の参加者が集めた、学校や家などの身近な場所で「なにそれ?!」「それな!」と思うことが書かれています。すごろくのマスに沿って、どの班もみんなで楽しみました。



⑤ 「(仮称)杉並区子どもの権利条例」 ・前文ってなんだろう?

杉並区が作ろうとしている「(仮称)杉並区子どもの権利条例」について考えたよ。

「権利」について



「権利」とは

「求めることができる」ということ

- 例えば..
- ・私らしくのびのびと育つことを求めることができる
- ・一人ひとりの意見が大切にされることを求めることができる

求めたことを実現してくれる人が必要だね。それは誰だろう?

東京都が作った動画を見て「子どもの権利」について考えたよ

Youtube

こどもせいさくおんけんけいしつ
子供政策連携室
チャンネル

「ねこちゃん」



「サッカー」



動画を見て、次のことをみんなで考えたよ

- ・何が大切というお話かな?
- ・この後、どうなると思う?
- ・子どもの意見のために何が大切?



動画から分かったことは、子どもの権利(できる)には「大人」の影響が大きい

「子どもの権利」を守るためには

「大人がどうするか(役割)」がとても大事

条例って何？

身の回りにある“きまり”といえば..

- ・廊下を走らない
- ・タブレットを使うのは1日15分まで
- ・ゲームは30分まで
- ・スカートを短くしちゃダメ
- ・メイクをしちゃだめ
- ・先生に反抗しない

思い浮かぶのは「～してはいけない」というものばかり

しかし、杉並区が作ろうとしているこの決まりは..



子どもの権利条例

区が子どもに約束をするきまり

子どもの権利条例

子どもの権利条例は、

- 子どもができること（権利）を、
- 杉並区をはじめおこなが実現したり、守ったりすること（義務）を

子どもに約束をするきまりなのだ！

「(仮称)杉並区子どもの権利条例」にはなにが書かれるの？

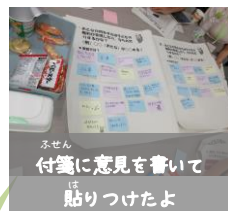
杉並区では、子どもの権利を6つで表わそうとしているよ！

安心して生きる権利	意見を聴かれる権利
自分らしく生きる権利	守られる権利
育つ権利	個別の必要に応じて支援を受ける権利

子どもの権利が実現したり、守られたりするためには大人が何をすればいいかをみんなで話し合ったよ！



班のみんなと話し合っ



付箋に意見を書いて貼りましたよ

詳しくは配布資料「子どもの権利条例ってなんだろう!？」を見てね！

意見の一部を紹介

(家や学校で関わる大人に対して)

子どもの意見を聴く、子どもを否定しない、子どもに対して怒らない など多くの意見が出ました

やってみよう！！



のびさんから2つ宿題がでたよ！

①6つの子どもの権利が実現したり、守られたりするために“大人が何をすればいいか”を大人にも聞いてみよう！

資料「子どもの権利条例ってなんだろう!？」を見せて、話してみよう！

②最後に配られた「(勝手に!?)子どもの権利条例前文大賞」を読んで、“良いと思ったフレーズや内容”を探してみよう。大人の意見も聞ける人は聞いてみよう！

資料「(勝手に!?)子どもの権利条例前文大賞」を読んでみよう！

Q: 条例では、子どもの権利がどのように書かれるのかな？

安心して生きる権利 | 意見を聴かれる権利

自分らしく生きる権利 | 守られる権利

育つ権利 | 個別の必要に応じて支援を受ける権利

子どもの権利条例 前文大賞

1. 安心して生きる権利

2. 意見を聴かれる権利

3. 自分らしく生きる権利

4. 守られる権利

5. 育つ権利

6. 個別の必要に応じて支援を受ける権利

次回ワークショップで良いと思ったところを聞いて、大賞を決めるよ